



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場会社名 セガサミーホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6460 URL http://www.segasammy.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役会長兼社長(氏名) 里見 治
 問合せ先責任者(役職名) 経理財務担当部長(氏名) 清水 俊一 (TEL) 03-6215-9955
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け電話会議)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日~平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	311,682	0.5	64,360	2.2	63,488	1.9	34,384	△6.6
23年3月期第3四半期	310,103	8.7	62,970	118.2	62,334	125.6	36,821	117.3

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 46,076百万円(5.7%) 23年3月期第3四半期 43,599百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	136.58	136.32
23年3月期第3四半期	145.28	145.28

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	529,480	312,728	58.5
23年3月期	458,624	285,461	60.0

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 309,847百万円 23年3月期 275,193百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
24年3月期	—	20.00	—		
24年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日~平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	440,000	10.9	77,000	12.0	75,500	10.8	38,000	△8.5	151.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	24年3月期3Q	266,229,476株	23年3月期	266,229,476株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	15,144,198株	23年3月期	14,504,662株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	24年3月期3Q	251,745,225株	23年3月期3Q	253,452,364株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・当社は、平成24年2月6日にアナリスト向けの電話会議を開催する予定です。その説明資料については、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	6
2. サマリー情報(その他)に関する事項	7
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	7
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	7
(4) 追加情報	7
3. 四半期連結財務諸表	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	10
(3) 継続企業の前提に関する注記	12
(4) セグメント情報等	12
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
売上高	285,336	310,103	311,682	1,579	0.5
営業利益	28,863	62,970	64,360	1,389	2.2
経常利益	27,636	62,334	63,488	1,153	1.9
四半期純利益	16,945	36,821	34,384	△2,437	△6.6
	円	円	円	円	
一株当たり四半期純利益	67.27	145.28	136.58	△8.70	△6.0

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災及びタイにおける洪水被害に起因した部材調達の懸念は解消されつつあるものの、長期化が見込まれる電力供給不足への対応や、欧州を中心とした世界的な金融市場の混乱の影響などにより、先行きが不透明な状況となりました。

このような状況の中、遊技機業界におきましては、震災の影響により寸断されたサプライチェーンの回復が進むとともに複数のヒットタイトルが登場し、パチンコホールにおける稼動回復も見られるなど、堅調に推移いたしました。

アミューズメント業界におきましては、消費者の嗜好が身近なエンタテインメントに向けたことなどにより市場が堅調に推移しております。

家庭用ゲーム業界におきましては、個人消費の低迷等によって、主に欧米市場での需要が低調に推移いたしました。一方で、SNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)やスマートフォン向けなどの新たなコンテンツ市場における需要が拡大しており、このような市場環境の変化への対応が求められております。

このような経営環境のもと、当第3四半期連結累計期間における売上高は3,116億82百万円(前年同期比0.5%増)、営業利益は643億60百万円(前年同期比2.2%増)、経常利益は634億88百万円(前年同期比1.9%増)となりました。負ののれん発生益など特別利益を14億35百万円計上し、特許実施許諾解決金など特別損失を59億7百万円計上した結果、四半期純利益は343億84百万円(前年同期比6.6%減)となりました。

なお、当社と、当社の完全子会社であるサミー株式会社及びサミー株式会社の子会社であるタイヨーエレクトリック株式会社は、当社の普通株式を対価として、サミー株式会社を株式交換完全親会社、タイヨーエレクトリック株式会社を株式交換完全子会社とする株式交換を、平成23年8月1日を効力発生日として行っております。

また、当社は平成23年8月1日開催の取締役会において自己株式の取得について決議し、平成23年8月1日から平成23年9月5日の間に、取得しうる株式の総数の上限である5,000,000株(取得価額82億80百万円)を取得いたしました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。

《遊技機事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	125,647	167,903	177,599	—	—
セグメント間売上高	216	201	117	—	—
売上高合計	125,864	168,105	177,716	9,611	5.7
営業利益	26,950	54,666	67,495	12,828	23.5
	台	台	台	台	%
パチンコ販売台数	329,850	241,374	287,722	46,348	19.2
パチスロ販売台数	79,243	268,470	228,646	△39,824	△14.8

パチンコ遊技機事業におきましては、サミーブランド『ぱちんこCR蒼天の拳』や『ぱちんこCRろくでなしBLUES ～頂上血戦～』及びタイヨーエレクトリックブランド『CR龍が如く 見参!』などの販売を行い、パチンコ遊技機全体で287千台を販売いたしました。

パチスロ遊技機事業におきましては、当期主力タイトルである、サミーブランド『パチスロ北斗の拳』の販売を行い、市場からも高い評価を受けた結果、パチスロ遊技機全体の販売台数は228千台となりました。

また、引き続き液晶を中心としたリユース（再利用）等に取り組みました。

なお、平成23年7月29日に公表いたしました、当社子会社であるサミー株式会社における新工場及び新流通センターの建設工事に着手いたしました。

以上の結果、売上高は1,777億16百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益は674億95百万円（前年同期比23.5%増）となりました。

遊技機の主要販売機種名及び販売台数

パチンコ遊技機

機種名	ブランド	販売台数
ぱちんこCR蒼天の拳	(サミー)	62千台
CR龍が如く 見参!	(タイヨーエレクトリック)	22千台
ぱちんこCRろくでなしBLUES ～頂上血戦～	(サミー)	18千台

パチスロ遊技機

機種名	ブランド	販売台数
パチスロ北斗の拳	(サミー)	169千台

《アミューズメント機器事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	33,119	38,454	34,089	—	—
セグメント間売上高	2,023	2,464	2,224	—	—
売上高合計	35,142	40,918	36,314	△4,604	△11.3
営業利益	4,707	8,458	5,058	△3,400	△40.2

アミューズメント機器事業におきましては、当期主力製品である『StarHorse3 Season I A NEW LEGEND BEGINS.』や『セガネットワーク対戦麻雀 MJ5』の販売が堅調に推移したほか、『WORLD CLUB Champion Football Intercontinental Clubs シリーズ』等のCVTキット及びカード等の消耗品の販売が堅調に推移いたしました。また、レベニューシェアタイトルの稼働による配分収益が引き続き堅調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は363億14百万円（前年同期比11.3%減）、営業利益は50億58百万円（前年同期比40.2%減）となりました。

アミューズメント機器の主要販売タイトル名及び販売実績

タイトル名		販売実績
StarHorse3 Season I A NEW LEGEND BEGINS.	メダルゲーム	33億円
WORLD CLUB Champion Football Intercontinental Clubs シリーズ	トレーディングカードゲーム	31億円
セガネットワーク対戦麻雀 MJ5	ビデオゲーム	27億円

※販売実績は、カード等の消耗品販売等を含んでおります。

《アミューズメント施設事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	41,429	34,589	33,989	—	—
セグメント間売上高	28	5	0	—	—
売上高合計	41,458	34,594	33,989	△605	△1.7
営業利益	△644	817	1,253	436	53.4
国内アミューズメント施設数	店舗 274	店舗 252	店舗 247	—	—
(参考) セガ国内既存店舗売上高前年同期比	% 91.3	% 100.5	% 100.5	—	—

アミューズメント施設事業におきましては、既存店舗の運営力強化を行ったことに加え、消費者の嗜好が身近なエンタテインメントに向いたことから、セガ国内既存店舗の売上高は、前年同期比100.5%と堅調に推移いたしました。なお、6店舗の閉店を行う一方で新規出店を5店舗行った結果、当第3四半期連結会計期間末の店舗数は247店舗となりました。

以上の結果、売上高は339億89百万円（前年同期比1.7%減）、営業利益は12億53百万円（前年同期比53.4%増）となりました。

《コンシューマ事業》

	前々年同期 連結累計期間	前年同期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前年同期比	
				増減	増減率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
外部売上高	82,927	66,938	63,571	—	—
セグメント間売上高	186	474	529	—	—
売上高合計	83,114	67,413	64,101	△3,311	△4.9
営業利益	1,416	2,811	△5,509	△8,320	—
	万本	万本	万本	万本	%
ゲームソフト販売本数	1,673	1,363	1,260	△103	△7.5

コンシューマ事業におきましては、家庭用ゲームソフト事業において、『Mario & Sonic at the London 2012 Olympic Games™』及び『ソニックジェネレーションズ 白の時空』、『ソニックジェネレーションズ 青の冒険』など、複数のタイトルを販売いたしました。国内での販売は概ね堅調に推移いたしました。海外においては、厳しい市場環境を受けて新作販売が低調に推移いたしました。以上の結果、ゲームソフト販売本数は、米国439万本、欧州637万本、日本・その他183万本、合計1,260万本となりました。

一方で、携帯電話・スマートフォン・PC向けコンテンツ事業におきましては、スマートフォン向けタイトル『Kingdom Conquest(キングダムコンクエスト)』が、2011年12月に累計ダウンロード数200万ダウンロードを突破いたしました。従来のiOS版に加え、12月より投入したアンドロイド版の普及が期待されております。

玩具販売事業におきましては、『アンパンマンシリーズ』や『ジュエルポッド』などの定番商品の販売に取り組みました。

アニメーション映像事業におきましては、『アンパンマン』やテレビシリーズ『カードファイト!!ヴァンガード』のライセンス収入などが堅調に推移いたしました。

以上の結果、売上高は641億1百万円（前年同期比4.9%減）、営業損失は55億9百万円（前年同期は営業利益28億11百万円）となりました。

ゲームソフトの主要販売タイトル名及び販売本数

タイトル名	販売地域	プラットフォーム	販売本数
Mario & Sonic at the London 2012 Olympic Games™	米・欧	Wii	239万本
ソニックジェネレーションズ 白の時空	日・米・欧	PS3、Xbox360、PC	163万本
ソニックジェネレーションズ 青の冒険	日・米・欧	3DS	
初音ミク-Project DIVA- extend	日	PSP	29万本

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

通期連結業績予想について、平成23年10月31日に公表した内容から変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成22年6月30日 企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会平成22年6月30日 企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。

潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定にあたり、一定期間の勤務後に権利が確定するストック・オプションについて、権利の行使により払い込まれると仮定した場合の入金額に、ストック・オプションの公正な評価額のうち、将来企業が提供されるサービスに係る分を含める方法に変更しております。

なお、前第3四半期連結累計期間においては、これによる影響はありません。

(会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(4) 追加情報

① 第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成21年12月4日 企業会計基準第24号)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会平成21年12月4日 企業会計基準適用指針第24号)を適用しております。

② 第1四半期連結会計期間より、連結納税制度を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	149,006	134,683
受取手形及び売掛金	56,468	116,154
有価証券	42,412	35,799
商品及び製品	5,889	7,389
仕掛品	14,916	16,745
原材料及び貯蔵品	15,567	19,671
その他	31,792	27,040
貸倒引当金	△472	△609
流動資産合計	315,580	356,874
固定資産		
有形固定資産		
土地	24,643	24,872
その他(純額)	32,497	42,410
有形固定資産合計	57,140	67,283
無形固定資産		
のれん	15,559	14,992
その他	7,195	9,518
無形固定資産合計	22,754	24,511
投資その他の資産		
投資有価証券	44,193	63,628
その他	20,338	18,443
貸倒引当金	△1,382	△1,260
投資その他の資産合計	63,149	80,812
固定資産合計	143,044	172,606
資産合計	458,624	529,480

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,513	61,526
短期借入金	2,857	7,976
未払法人税等	26,310	10,930
引当金	3,473	1,978
資産除去債務	185	184
その他	38,687	49,813
流動負債合計	109,028	132,410
固定負債		
社債	29,608	19,157
長期借入金	5,316	32,305
退職給付引当金	12,656	13,306
役員退職慰労引当金	1,203	282
資産除去債務	1,848	1,953
その他	13,501	17,336
固定負債合計	64,135	84,341
負債合計	173,163	216,751
純資産の部		
株主資本		
資本金	29,953	29,953
資本剰余金	119,784	119,388
利益剰余金	164,669	189,052
自己株式	△25,329	△25,987
株主資本合計	289,077	312,406
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,350	24,195
繰延ヘッジ損益	△0	—
土地再評価差額金	△5,969	△5,566
為替換算調整勘定	△19,264	△21,187
その他の包括利益累計額合計	△13,883	△2,559
新株予約権	406	852
少数株主持分	9,861	2,028
純資産合計	285,461	312,728
負債純資産合計	458,624	529,480

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	310,103	311,682
売上原価	174,300	170,731
売上総利益	135,803	140,951
販売費及び一般管理費	72,832	76,590
営業利益	62,970	64,360
営業外収益		
受取利息	359	262
受取配当金	311	494
持分法による投資利益	3	—
デリバティブ評価益	91	—
投資事業組合運用益	78	409
その他	384	433
営業外収益合計	1,228	1,600
営業外費用		
支払利息	486	473
持分法による投資損失	—	10
デリバティブ評価損	—	195
社債発行費	—	125
為替差損	431	512
支払手数料	369	427
その他	577	728
営業外費用合計	1,865	2,473
経常利益	62,334	63,488
特別利益		
固定資産売却益	33	93
貸倒引当金戻入額	135	—
関係会社株式売却益	—	173
原状回復費戻入益	147	—
債務時効益	109	—
新株予約権戻入益	1,174	—
過年度特許料分配収入	1,139	—
負ののれん発生益	—	836
その他	332	331
特別利益合計	3,071	1,435
特別損失		
固定資産売却損	39	2
減損損失	846	1,432
投資有価証券評価損	1,289	37
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,177	—
特許実施許諾解決金	—	3,500
その他	1,562	935
特別損失合計	4,915	5,907

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
税金等調整前四半期純利益	60,491	59,015
法人税、住民税及び事業税	21,570	24,242
法人税等合計	21,570	24,242
少数株主損益調整前四半期純利益	38,921	34,772
少数株主利益	2,099	388
四半期純利益	36,821	34,384
少数株主利益	2,099	388
少数株主損益調整前四半期純利益	38,921	34,772
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,215	12,848
繰延ヘッジ損益	45	0
土地再評価差額金	—	402
為替換算調整勘定	△2,592	△1,944
持分法適用会社に対する持分相当額	9	△3
その他の包括利益合計	4,678	11,303
四半期包括利益	43,599	46,076
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,549	45,708
少数株主に係る四半期包括利益	2,049	368

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

前第3四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	遊技機事業	アミューズメント 機器事業	アミューズメント 施設事業	コンシューマ 事業	計	その他 (注)	合計
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	167,903	38,454	34,589	66,938	307,886	2,216	310,103
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	201	2,464	5	474	3,145	707	3,852
計	168,105	40,918	34,594	67,413	311,031	2,923	313,955
セグメント利益	54,666	8,458	817	2,811	66,753	132	66,885

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、情報提供サービス業などを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	66,753
「その他」の区分の利益	132
セグメント間取引消去	△134
全社費用(注)	△3,780
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	62,970

(注) 全社費用は、主に提出会社におけるグループ管理に係る費用であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	遊技機事業	アミューズメント 機器事業	アミューズメント 施設事業	コンシューマ 事業	計	その他 (注)	合計
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	177,599	34,089	33,989	63,571	309,250	2,432	311,682
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	117	2,224	0	529	2,871	699	3,570
計	177,716	36,314	33,989	64,101	312,121	3,131	315,253
セグメント利益又は損失(△)	67,495	5,058	1,253	△5,509	68,297	286	68,584

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、情報提供サービス業などを含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	68,297
「その他」の区分の利益	286
セグメント間取引消去	△134
全社費用(注)	△4,089
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	64,360

(注) 全社費用は、主に提出会社におけるグループ管理に係る費用であります。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	29,953	119,784	164,669	△25,329	289,077
当第3四半期連結累計期間の変動額					
剰余金の配当			△10,057		△10,057
四半期純利益			34,384		34,384
株式交換による増加 (注) 1		△394		7,724	7,329
自己株式の取得 (注) 2				△8,387	△8,387
自己株式の処分		△0		5	4
連結範囲の変動			55		55
当第3四半期連結累計期間の変動額合計	—	△395	24,382	△657	23,329
当第3四半期連結会計期間末残高	29,953	119,388	189,052	△25,987	312,406

(注) 1 平成23年5月13日開催の取締役会決議により、平成23年8月1日にタイヨーエレクト(株)を株式交換完全子会社とする株式交換を行い、自己株式が4,423,546株減少しております。

2 主な内容は、平成23年8月1日開催の取締役会決議による自己株式8,280百万円(5,000,000株)の取得であります。

なお、本決議の概要は以下のとおりであります。

- | | |
|----------------|--------------------------|
| (1) 取得する株式の種類 | 普通株式 |
| (2) 取得する株式の総数 | 5,000,000株(上限とする) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 10,000百万円(上限とする) |
| (4) 取得する期間 | 平成23年8月1日から平成23年10月31日まで |